

学校名	開田中学校	
ホームページURL http://www.cnet-kiso.ne.jp/k/kadachu/index.htm	生徒数 58 名	
(1) テーマ 地域に根ざした「総合的な学習の時間」 はどのようにあったらよいか。 ～新教育課程への円滑な移行を 願った試行について～ テーマの分類() 下記の欄外記載事項を参照してください。	(2) 活動の単位に をつけてください 学級・同一学年・3～4年 5～6年・学校・ その他(学年縦割り集団) 該当学年 中学1, 2, 3 年 (回答可能な場合)	
(3) 活動のねらい(「表現」グループ13名) ・演劇台本のオリジナル化や小道具等の準備を進め、後半は実際にその台本で「本読み」等の実践を行い、職員からのアドバイス等も参考にしながら、劇の完成に少しでも近づいていく。このことを通して、それぞれの生徒のこの活動(演劇作り)に対する目的意識を、はっきりさせていきたい。		
(4) 活動の実際(活動内容、学習方法、学習形態、学習環境等)		
1. この時間に行う活動内容、分担等を確認する。(台本作り、小道具等の製作、「本読み」等の実践) 2. 台本作り、小道具等の製作 ・指導者は、各分担を巡回し、必要に応じて助言等を行う。 3. 「本読み」等の実践と、台本の方向性等についての見返し ・「本読み」の他に、実際に演技等も加えた練習を行う。 ・オリジナル化を行っている台本の方向性や構成等に、無理や間違い等がないか見返しを促し、より質の高い台本作りに目を向けさせる。 4. 学習カード記入	〔各生徒について〕 A,B: 台本作り担当 台本作りに対する積極性ととも、メンバー全員で演劇を作りあげることへの責任感も芽生え始めている。本時にその意識が更に高まっていくことを期待したい。 C, D: 小道具作り担当 これまでは、剣作りを行ってきている。本時もその作業を進めていくものと考えられる。更に台本の先を見通して、どんな小道具が必要か判断し、作業を進めていくことを期待したい。 E, F: 衣装デザイン担当 前時よりこの作業を行っている。台本の内容等を考慮し、創意に溢れた、また、実際に可能な衣装デザインの構築を期待したい。 G, H, I, J, K, L, M: 舞台セットデザイン担当 前時よりこの作業を行っている。台本の見通しから、どんな舞台セットを作らなければいけないかは、理解している。パソコンソフトを使った作業も始めている。パソコンでの作業が本当に可能かどうかをよく見極め、期待されている舞台セットデザインの構築を、確実に進めていけることを期待したい。 〔全生徒について〕台本作りに関して 「本読み」等を行っていく中で、オリジナル台本に関して積極的に関わってほしい。与えられた台本をただ演じるのではなく、自分たちでオリジナルを作り上げていくわけだから、思ったことを口にして、自分たちで納得できる台本作りをしていくよう、期待したい。	
時数 (2)		
(5) 指導体制(校内体制、地域人材の活用、安全面での配慮等) ・指導教諭2名 ・地域人材の活用については、今後の検討課題としている。		
(6) 指導上の留意点(時間数の取り扱い、各教科との連携、家庭・地域との連携等) ・1学期は、学期を通して生徒個人別の表現活動を行った。 ・2学期からは、集団表現活動としての演劇に取り組み、13年2月頃の発表会までに		

完成させることを目処に、限られた時間数（年間35）の中で活動を行っている。

- (7) 評価（基本的な考え方、評価の内容及び方法、評価の実際）
- ・具体的な方針、方法、システム等は未設定。

- (8) 成果と課題
- ・台本を、既成のものに手を加えてオリジナル化することにより、自分たちの演劇表現という意識が高くなり、取り組みも積極的になっていると思われる。
 - ・地域との関連性という点においては、今のところ意味づけが弱い。

テーマの分類 横断的・総合的な課題（
-ア 国際理解 -イ 情報 -ウ 環境
-エ 福祉・健康 -オ その他） 児童生徒の興味・関心に基づく課題 地域や
学校の特色に応じた課題